

| 意見の区分 | 概要版 頁数 | 市議会等からいただいたご意見(抜粋) | 反映(案)等 |
|-------------|-----------|---|---|
| 全般について | — | <p>(有馬議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略の順番について、「産業観光分野」が1番でないのは何故か。人口減少対策を考えるうえでも、安定した生活基盤があつての話 <p>(山本[貴]議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦略の順番はこのままで良い。SDGsでも概ねこのような順番のはず | <ul style="list-style-type: none"> ・産業観光分野については、審議会においても多数の意見があつた項目ですので、その内容(嶺南Eコースト計画推進事業等をはじめとした新規事業)は充実したものとなっていると考えています。 ・一方で、戦略1～5の順番については、政策分野の重要性を序列づけるものとは考えていません。 ・<u>このため、戦略の順番の変更はいたしません。</u> |
| | | <p>(立石議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口は行政が増やそうと思って増やせるものではなく、事業者との連携を考えるべき。他自治体の例など、やり方はいくらでもある。性急にこれで行くと決めるのではなく、事業者との連携などしっかりと考えていくべき | <ul style="list-style-type: none"> ・審議会においても、市内企業等との連携した取組みに関する意見が出ておりますので、敦賀ものづくり産業懇話会などをはじめとした企業との連携を進めていきます。 |
| | | <p>(パブリックコメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革などの記載がない。特に、議員の数が多すぎるので減らすよう要望があるらしいが、減らしていくスケジュールを盛り込まなくていいのか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・行政改革については、市役所内部の取組みが主となりますので、今回の総合計画には記載せず、個別計画である行政改革大綱の中で検討を行います。 ・また、議員定数の削減については、行政計画として取り扱う内容ではなく、市議会において市民の皆様の意見を踏まえ、議論がなされるものと認識しています。 ・<u>このため、項目の追加はいたしません。</u> |
| 審議会提案事業について | 4,5,7 | <p>(立石議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生のアイデアを反映とあるが、審議会に参加した高校生がこれをやったから地元に残りたいということにつながっているのか <p>(福谷議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生や若者の意見を反映したとあるが、ただの言い訳。敦賀に帰って来たい若者がこう言っているからといっても、夢を語るのはいいいが、現実問題はどうかということ行政が考えていかないと | <ul style="list-style-type: none"> ・事務局として、審議会委員の皆様からいただいた提案事業については、その提案趣旨を踏まえ、「住みたくなるまち敦賀」の実現に向け、実際に実施していく覚悟を持って事業化しているものです。 ・<u>このため、審議会提案事業の反映方法の変更はいたしません。</u> |

市議会及びパブリックコメントにおける意見の反映等について(2/3)

| 意見の区分 | 概要版 頁数 | 市議会等からいただいたご意見(抜粋) | 反映(案) 等 |
|----------------|-----------|--|--|
| 健康福祉分野 について | 2 | <p>(山本[貴]議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者への支援を総合計画に位置付けるべき | <ul style="list-style-type: none"> いわゆる社会保障については、戦略のひとつである健康福祉分野に含まれるものと考えています。 総合計画への掲載内容は主要事業に絞っているため、具体的な記載はありませんが、掲載するまでもなく、経常的に実施していく事業と考えています。 |
| 産業観光分野 について | 4 | <p>(有馬議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 投資額80億円・新規雇用者数150人は、非常に厳しい数値。産業団地に投資を受けたとしても、なかなかここまで増えていかないと思う。どうやって達成していくのか <p>(福谷議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> あと5年の中で150人の雇用をどうやって増やしていくのか、あまりに抽象的。達成できるエビデンスを示さないと絵にかいた餅 <p>(山本[貴]議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新規雇用者150人の根拠はあるのか <p>(林[恵]議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新幹線開業に向けた受け皿づくりなどは、雇用の誘発につながるのか <p>(有馬議員)</p> <ul style="list-style-type: none"> 観光客入込数について、観光客が増えたではなく、最終的に雇用にどうつながるのかが重要 観光分野のKGIは、観光客入込数ではなく、消費金額や雇用数とし、その確認のための統計を整備すべき | <ul style="list-style-type: none"> 今後5年間の取組みの成果指標であり、現時点で具体的な企業名など、根拠をお示しすることはできません。 各目標はいずれも非常に高い目標となっていますが、事務局としては、達成が不可能な目標とは考えていません。 <u>このため、当該KGIの変更はいたしません。</u> <p>・観光振興及び商業振興にて、何名の雇用が生まれるのかを明示することは困難ですが、観光客入込数を増加させ、本市の主要産業である商業の売上額を増加させることは、地域経済の維持・拡大、ひいては雇用の維持・創出につながるものと考えています。</p> <p>・「卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業の年間売上増加額10億円」をKGIに設定し、観光振興(及び商業振興)による効果を直接的に示す数値目標としました。</p> <p>・雇用者の増加数は示せませんが、本市の主要産業である商業の振興を通じて、働く場の確保や安定した生活基盤の構築を支援していきたいと考えています。</p> |

市議会及びパブリックコメントにおける意見の反映等について(3/3)

| 意見の区分 | 概要版 頁数 | 市議会等からいただいたご意見(抜粋) | 反映(案)等 |
|----------------|-----------|---|---|
| 人口ビジョン について | 8 | <p>(福谷議員) ・子育てを充実させただけで、人口が増えるのか。考え方を整理していただきたい</p> | <p>・概要版資料の8ページに示した人口ビジョンが各政策分野の取組みと人口の関係を示したイメージ図となります。 ・事務局としても、子育て環境の充実のみで人口が増加するとは考えておらず、全政策分野を挙げての取組みが重要であるとの認識から、総合計画と総合戦略(人口減少対策計画)を統一して計画策定しているものです。</p> |
| | | <p>(福谷議員) ・商業の売上が10億円増えて何がどうなるのか、人口にどうつながるのか示されていない、この辺りが数値合わせ</p> | <p>・ご指摘のとおり、KGIの中には、人口との関係性を数値で直接示すことが困難な指標もあります。 ・商業分野における売上10億円増加というKGIについても、人口との関係性を数値で示すことはできませんが、本市の主要産業である商業の振興を通じて、働く場の確保や安定した生活基盤の構築を支援していきたいと考えています。</p> |
| | | <p>(福谷議員) ・移住者50人、新規雇用者150人とあるが、移住者は高齢者から若い方までいる。移住者には高齢者が含まれないのか。これがこうなることで人口が増える、こうならなかったら、ここが間違っているということが分かるようにしなければならない</p> | <p>・人口ビジョンにおける移住者50人については、民間企業の全国調査による移住者の平均年齢(30代後半)を基に試算を行っています。新規雇用者数については、新卒採用等(20代前半)を想定し、試算を行っています。 ・また、各政策分野にはKGIを設定し、後年度にその達成状況を確認できる仕組みとしています。</p> |